

9月

新着図書

永遠の記憶

著者名： 東野 圭吾
出版社： 文藝春秋

ガリレオシリーズ、待望の最新長編！
内海薫が刺された。
犯人は70歳ほどの老人。飛び降り自殺を図るも失敗し、取り調べには黙秘を貫く。
やがて内海に恨みを抱く若い娘が捜査線上に浮かぶが、
老人との関係は不明。それどころか、内海への本当の復讐はこれからだった。
彼女が迫った「究極の選択」とは一体――。
一方、湯川と草薙は、老人の“ある持ち物”を手掛かりに、「忘れてはいけない謎」の扉を開く。
シリーズ最新、最高峰の謎がいま明かされる。

きよくしぶとくやかましく

著者名： 寺地 はるな
出版社： 幻冬舎

「誰にだって、秘密を持つ権利はあるんだよ」

どこにでもある田舎町、白日町。今日も老若男女がやかましく、それなりに揉めながら幸せに暮らしているはずだった。ある夜校長先生の家のお座敷に死体が！それでも婦人部の面々は死体の隣りで自分たちの「秘密」を語りお茶会を始めるが――。
白日町の中に、きっとあなたが見つかる人間讃歌長編。

プロローグ 白日町老人会 海亀のささやき
第一幕 白日町婦人部 たぬきの夢
第二幕 白日町青年団 三匹のおおかみ
第三幕 白日町大綱引き 蛇のまなざし
エピローグ 白日町子ども会 おやすみこひつじ

けんぐわい

著者名： 朝倉 かすみ
出版社： 光文社

利発だが酷い痘痕の姉ふゆ。逆上せ癖で繚繚よしの妹りよ。幼くして父を亡くし、ふゆは手習い師匠の手伝いに、りよは船宿の下女奉公に出された。師匠の養子で禍々しいほどに歪んだ性癖をもつ宗三郎から手籠めにされたふゆは懐妊するが、現人神と崇められる女医者とは違い、彼女の人生は大きく変わっていく。自我に目覚めた主人公が、女の生と向き合う、時代小説の新しい扉。

古本食堂,古本食堂 新装開店

著者名： 原田 ひ香
出版社： 角川春樹事務所

鷹島珊瑚は両親を看取り、帯広でのんびり暮らしていた。そんな折、東京の神田神保町で小さな古書店を営んでいた兄の滋郎が急逝。珊瑚がそのお店とビルを相続することになり、単身上京した。神田神保町で小さな古書店を営むことになる。親戚の美希喜（20代）が右腕だ。作家志望の悩める青年や、老母のために昭和に発行された婦人雑誌を探している中年女性など、様々な想いを抱えた人々がやって来る。てんぷら、うなぎ、カレー……美味しいごはんと思いやり深い人々、人生を自由に豊かにしてくれる本の魅力が沢山つまった極上の物語。
ショートショート「桜の小径」と神保町を巡る楽しい対談も収録。

ハヤブサ消防団 森へつづく道

著者名： 池井戸 潤
出版社： 集英社

ミステリ作家の三馬太郎が自然豊かな八百万町ハヤブサ地区に移り住んで数年。地元消防団の一員としても忙しい毎日を過ごすうち、とある文学賞にノミネート！最大のライバル候補は、今をときめく美貌の歴史ミステリ作家・北原未南。だが、未南に不可解な疑惑が持ち上がる。
一方、八百万町では、ある若い女性が我が子を残して川から水死体で発見されていた。事件の真相を探るうち、太郎は町を揺るがす巨大な疑惑に巻き込まれて……。

飛燕

著者名： あさのあつこ
出版社： 朝日新聞出版

小舞藩で代々納戸頭を務めてきた高蔵家。当主亡きあと、長女の徳子は市中道場で師範代を務める藤十郎を婿に迎えて幸せな生活を送っていた。そんなある日、藤十郎が遊女と相対死にしたとの事実が告げられる。しかも、二人は昔からの馴染みで、徳子との祝言後も、その縁は続いており、子まで生しているという。信じられない思いに打ちひしがれる徳子だが、藤十郎の子である萩丸を自分の子として育て始める。一方で、次女のおぐりは、城内でも名の通った大店の主・紀野屋丈衛門に嫁ぐと言い出した。その言葉通り、母よりも年上の丈衛門に嫁いだおぐりは、商いを通してさまざまな情報を耳にする。ある日、徳子はあぐりから、義兄は殺されたのではないかと疑問を突き付けられる。しかも、彼の死には、何らかのかたちで丈衛門が関わっているらしい。やがて、丈衛門は、徳子に藤十郎の死の真相を語り始め……。藩を揺るがす事件に巻き込まれながらも、凜として生きる女性たちを描く時代小説。

短いこの人生でいちばん大事なものの

著者名： 吉本 ばなな
出版社： 幻冬舎

作家生活40年。
吉本ばなな珠玉の4編。
風邪を引いた叔父さんの代わりに軽井沢の別荘を整理しに行った塾講師の円。
そこで円は、叔母が生前残したメッセージを見つける。「束の間」
同じ女性と付き合っていた祐樹とエム。
彼女が去った後、二人は奇妙な順序で急速に接近し――。「人にやさしく」他2編

小さな故意の物語

著者名： 東野 圭吾
出版社： 講談社

世界累計一億六千万部を突破した超人気作家のオスメの短編だけが集結！
メガヒット直前に執筆した知られざる傑作、デビュー直後に編集者から依頼された若き日の一編など。
いつでも、ここから、名著に会える。
めくるめく愛情と孤独が紡ぐ、東野圭吾ワールドによるこそ。
「冷たい灼熱」「しのびセンスの推理」「小さな故意の物語」収録。